

### 令和3年度 授業計画（シラバス）

科目名	母性看護の方法Ⅲ	科目区分	専門分野Ⅱ	授業の方法	講義・演習
対象学年	3 学年	単位(時間)	1 (15)	開講時期	3 年前期
<b>担当教員：若杉 由香理</b> <span style="float: right;"><b>実務経験のある教員による授業</b> <input checked="" type="checkbox"/></span> 産科病棟を有する病院で助産師として実務経験のある教員が、その経験を活かし実践的な事例を含めた講義を行っている。					
<b>《科目目標》</b> 学習目的：正常な新生児および正常を逸脱した新生児への援助方法を理解する。 学習目標：1. 新生児の特徴と生理的変化およびその援助方法を理解する。 2. 正常を逸脱した新生児とその援助方法を理解する。 3. 新生児への援助に必要な看護技術を修得する。					
<b>《成績評価の方法》</b> 筆記試験、実技試験					
<b>《使用教材（教科書）及び参考図書》</b> 母性看護学Ⅱ周産期各論 医歯薬出版 写真でわかる母性看護技術アドバンス インターメディカ					
<b>《授業外における学習方法》</b> 事前学習、課題学習を行う					
<b>《履修に当たっての留意点》</b> 5・7・8回は事例を用いた看護過程を行うため、事前学習を行って講義に臨むこと。					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	新生児への清潔の援助技術			講義
2	2	沐浴演習			演習
3	2	出生直後の新生児の看護 胎外生活適応を促進するための看護			講義
4	2	正常を逸脱した新生児とその援助方法			講義
5	2	出生直後の新生児のアセスメントと必要な看護の抽出			講義
6	2	沐浴の技術			技術試験
7	2	正常な新生児のアセスメントと必要な看護の抽出①			講義
8	1	正常な新生児のアセスメントと必要な看護の抽出②			講義